

② 協議結果表

調査項目	事前・長期調査結果、現状及び問題点	対処方針	協議結果
1. プロジェクト内容 プロジェクト目標 (1) プロジェクト目標 (2) 上位目標	プロジェクトの内容 長期調査結果は以下のとおり (1) 申請書は、高次レベルにメカトロニクス分野の導入向上を目的とする。産業教育は、高次レベルにメカトロニクス分野の導入向上を目的とする。産業教育は、高次レベルにメカトロニクス分野の導入向上を目的とする。 (2) カウンスラーパートに対し以下の技術移転を行う。 ・カリキュラム開発 ・教材開発 ・法与機材運搬 ・訓練技術の保守操作 ・クラスタス準備 ・授業の必要事項	プロジェクトの内容 基本的には長期調査結果と同様 (1) 産業教育は、高次レベルにメカトロニクス分野の導入向上を目的とする。産業教育は、高次レベルにメカトロニクス分野の導入向上を目的とする。 (2) カウンスラーパートに対し以下の技術移転を行う。 ・カリキュラム開発 ・教材開発 ・法与機材運搬 ・訓練技術の保守操作 ・クラスタス準備 ・授業の必要事項	● technician の呼び方が適切との回答 R/D の ANNEX I (MASTERPLAN) に明記
2. プロジェクトの成果、活動 (1) プロジェクトの成果 (2) プロジェクトの活動	プロジェクトの成果、活動 (1) 機械及び制御技術で構成されるメカトロニクス訓練コースの運営指導ができるカウンスラーパートを育成する。 (2) カウンスラーパートに対し以下の技術移転を行う。 ・カリキュラム開発 ・教材開発 ・法与機材運搬 ・訓練技術の保守操作 ・クラスタス準備 ・授業の必要事項	プロジェクトの成果、活動 (1) 機械及び制御技術で構成されるメカトロニクス訓練コースの運営指導ができるカウンスラーパートを育成する。 (2) カウンスラーパートに対し以下の技術移転を行う。 ・カリキュラム開発 ・教材開発 ・法与機材運搬 ・訓練技術の保守操作 ・クラスタス準備 ・授業の必要事項	● R/D 及び P.D.M の説明により共通の認識をもつことができた。 ● R/D 及び P.D.M の協議により共通の認識をもつことができた。
3. プロジェクトにおける日本の技術協力の原則 (1) 日本の技術協力の原則 (2) 日本の技術協力の役割	プロジェクトにおける日本の技術協力について	プロジェクトにおける日本の技術協力について	● 不確定要素を含むため、9月中旬に要受 M/M の IX (I) で確認
4. プロジェクトへの投入	プロジェクトへの投入 (1) 日本側投入計画 ① 専門家 ・長期専門家 1名 ・短期専門家 5名 ・アドバイザー 1名 ・業務調整員 5名 ・メカトロニクス専門家 (2) ・制御系 (2) ・指導技師 (1)	プロジェクトへの投入 (1) 日本側投入計画 ① 専門家 ・長期専門家 1名 ・短期専門家 5名 ・アドバイザー 1名 ・業務調整員 5名 ・メカトロニクス専門家 (2) ・制御系 (2) ・指導技師 (1)	● 長期専門家 7名は、大統領選を考慮し平成6年9月上旬の派遣とする。

調査項目	事前・長期調査結果、現状及び問題点	対処方針	協議結果
	<p>短期専門家派遣の派遣は、プロジェクトの円滑な実施のため必要に応じて派遣される。派遣可能な分野は、機械系制御系、指導支援系、その他である。</p> <p>② 機材供与 ・ 機軸系 ・ 普通旋盤、立てフライス盤、CNC旋盤、マシニングセンター ・ 制御系 ・ オシロスコープ、ワンボードマイコン、油圧・空圧装置、シーケンサ、負荷装置、電気・電子計測機器、その他 ・ 共通 パーソナルコンピュータ及びソフトウェア、その他</p>	<p>● 専門家派遣書(A17-A)をできるだけ早く日本側に提出できるよう働きかける。また、ラドパンスを持ち帰れるよう準備する。</p> <p>・ 短期専門家派遣の派遣は、プロジェクトの円滑な実施のため必要に応じて派遣される。派遣可能な分野は、機械系制御系、指導支援系、その他である。</p> <p>② 機材供与 ・ 機軸系 ・ 普通旋盤、立てフライス盤、CNC旋盤、マシニングセンター ・ 制御系 ・ オシロスコープ、ワンボードマイコン、油圧・空圧装置、シーケンサ、負荷装置、電気・電子計測機器、その他 ・ 共通 パーソナルコンピュータ及びソフトウェア、その他</p> <p>(注) 毎年供与される機材予算内で年次計画に基づき、日本人専門家のC/Pの間で討議される。</p>	<p>● 専門家派遣書(A17-A)のラドパンスコンピュータを、外務省に対して働きかけ、また、外務省にM/Mの形で確認</p> <p>● 機材供与要請書(A17-A)について準備を進める。また、外務省にも同様により工機技術教育にも同様により手続を進める。M/Mの形で確認</p> <p>● 日本研修生の4名について説明、研修期間について、別途専門家派遣後M/Mの区(2)で確認</p>
	<p>③ カウンタパート日本研修生研修計画は、平均3～4名のカウンタパート日本研修生を行う。研修可能な分野は、機械系、制御系、指導支援系、その他</p> <p>(2) メキシコ側投入 ① カウンタパート7名 ・ 機軸系 ・ 管理・生産管理 ・ 衛生管理 ・ 安全衛生 ・ CNC工作機械 ・ 機械制御、ソフトウェア ・ CAD/CAM ・ 卒業制作 7名 ・ 制御系 ・ 電気・電子 ・ コンピュータ ・ コミュニケーション ・ 情報処理 ・ 卒業制作</p>	<p>● カウンタパート日本研修生研修計画は、4名を確保しており、研修期間中に、C/Pのリクルート状況を確認した上で協議する。</p> <p>(2) メキシコ側投入 ① カウンタパート7名 ・ 機軸系 ・ 管理・生産管理 ・ 衛生管理 ・ 安全衛生 ・ CNC工作機械 ・ 機械制御、ソフトウェア ・ CAD/CAM ・ 卒業制作 7名 ・ 制御系 ・ 電気・電子 ・ コンピュータ ・ コミュニケーション ・ 情報処理 ・ 卒業制作</p>	<p>● 機材供与要請書(A17-A)に基づき、原則として日本側の提出する。以下のとおりである。</p> <p>● 機材 平成6年度 140百万円 平成7年度 191百万円 平成8年度 104百万円 合計 435百万円</p> <p>③ カウンタパート日本研修生研修計画は、4名を確保しており、研修期間中に、C/Pのリクルート状況を確認した上で協議する。</p> <p>(2) メキシコ側投入 ① カウンタパート7名 ・ 機軸系 ・ 管理・生産管理 ・ 衛生管理 ・ 安全衛生 ・ CNC工作機械 ・ 機械制御、ソフトウェア ・ CAD/CAM ・ 卒業制作 7名 ・ 制御系 ・ 電気・電子 ・ コンピュータ ・ コミュニケーション ・ 情報処理 ・ 卒業制作</p>

メキシコ職業技術教育活性化センター—実証施設設置調査報告書—

JICA社会開発協力2課
平成6年 8月 2日 No. 4

調査項目	事前・長期調査結果、現状及び問題点	対処方	協議結果
<p>5 前提条件、外部条件について</p> <p>(1) 前提条件 (70%が開始条件)</p> <p>(2) 外部条件 (必要条件であるが追加では対応できない条件)</p>	<p>前提条件、外部条件について</p> <p>(1) センターの施設がスケジューリングにより建設される。</p> <p>(2) カウンタパートが講義しない。一定の条件を満たす訓練の对象者が訓練コースの開始前に修了する。この場合、国の支援が継続的に行われる。</p> <p>・ 訓練修了者が工業技術教育局傘下の技術教育訓練施設へ配属される。</p> <p>・ 工業技術教育局傘下の技術教育訓練施設の設備、機材が近代化する。</p> <p>・ センターで開発されたカリキュラム、教材が他の施設に普及する。</p> <p>・ メキシコ国においてメカトロニクス分野のニーズが継続的に存在する。</p>	<p>前提条件、外部条件について</p> <p>(1) センターの施設がスケジューリングにより建設される。</p> <p>(2) カウンタパートが講義しない。一定の条件を満たす訓練の对象者が訓練コースの開始前に修了する。この場合、国の支援が継続的に行われる。</p> <p>・ 訓練修了者が工業技術教育局傘下の技術教育訓練施設へ配属される。</p> <p>・ 工業技術教育局傘下の技術教育訓練施設の設備、機材が近代化する。</p> <p>・ センターで開発されたカリキュラム、教材が他の施設に普及する。</p> <p>・ メキシコ国においてメカトロニクス分野のニーズが継続的に存在する。</p>	<p>● C/Pの構築に対して経費及び労働条件で他の学校よりランクアップの差を付けるとし、また、様々なC/Pにはボーナスを支給する。</p> <p>● 各州に拠点校を設け、セクタの卒業生は、拠点校に配属する。拠点校の強化については、総額約3,800万ペソを投入する計画。</p> <p>● R/DのIVで確認</p>
<p>II 1. プロシエクトの実施</p> <p>(1) プロシエクトの要請団体</p> <p>(2) 文部省工業技術教育局長</p> <p>(3) 職業技術教育委員会</p>	<p>プロシエクトの実施</p> <p>(1) プロシエクトの要請団体</p> <p>(2) 文部省工業技術教育局長</p> <p>(3) 職業技術教育委員会</p>	<p>II 1. プロシエクトの実施</p> <p>(1) プロシエクトの要請団体</p> <p>(2) 文部省工業技術教育局長</p> <p>(3) 職業技術教育委員会</p>	<p>● R/DのANNEX VIに明記</p> <p>● 合同委員会の構成においてEIT局長により招寄せられた者を追加された。また、日本側ではJICAにより派遣された者に変更</p>
<p>II 1. プロシエクトの実施</p> <p>(1) プロシエクトの要請団体</p> <p>(2) 文部省工業技術教育局長</p> <p>(3) 職業技術教育委員会</p>	<p>プロシエクトの実施</p> <p>(1) プロシエクトの要請団体</p> <p>(2) 文部省工業技術教育局長</p> <p>(3) 職業技術教育委員会</p>	<p>II 1. プロシエクトの実施</p> <p>(1) プロシエクトの要請団体</p> <p>(2) 文部省工業技術教育局長</p> <p>(3) 職業技術教育委員会</p>	<p>● R/DのANNEX VIに明記</p> <p>● 合同委員会の構成においてEIT局長により招寄せられた者を追加された。また、日本側ではJICAにより派遣された者に変更</p>

③ センターに配置されるコンピュータ、機材の仕様

SEP

SEIT

DIRECCION GENERAL DE EDUCACION
TECNOLOGICA INDUSTRIAL

UNIDAD DE INFORMATICA Y TELECOMUNICACIONES

**DESCRIPCION DE EQUIPO Y PROGRAMAS DE COMPUTO
PARA EL CENTRO NACIONAL DE CAPACITACION DOCENTE**

教員研修センターに配備したコンピュータ機材の仕様

JULIO 1994

EQUIPO DE COMPUTO Y PROGRAMAS REQUERIDOS

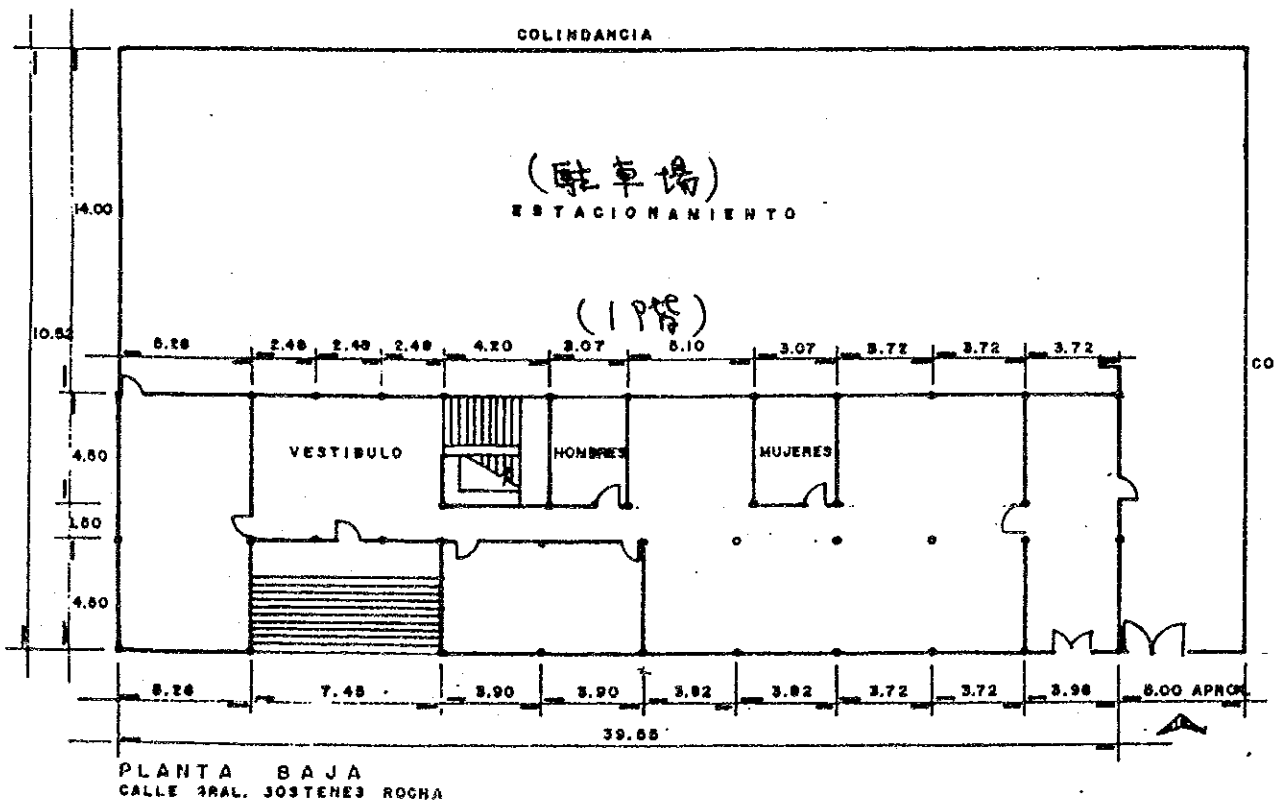
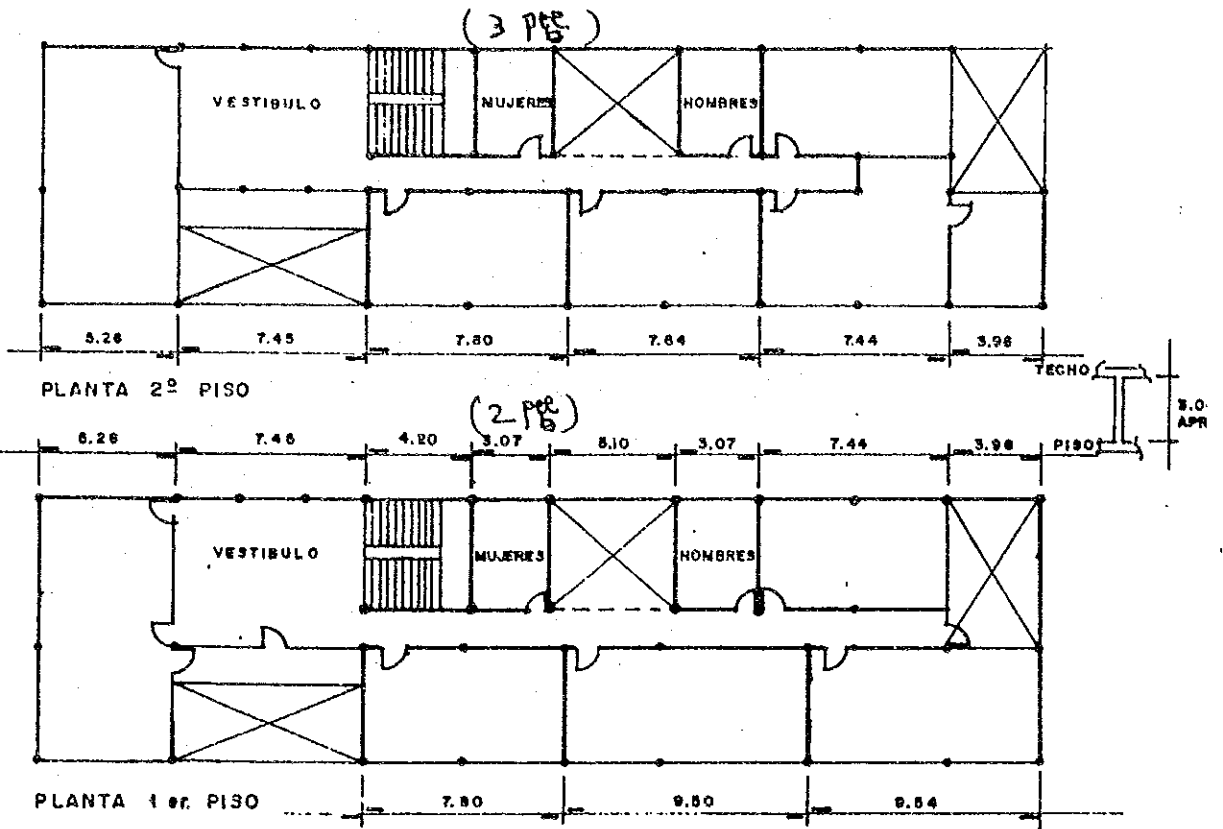
CANTIDAD	DESCRIPCION
20	MICROCOMPUTADORA PERSONAL <i>パーソナルコンピュータ</i>
	CPU: 486DX2
	VELOCIDAD: 66 MHZ
	RAM: 16 MB
	FD: 3.5 " HD
	HD: 340 MB SCSI
	TARJETA DE VIDEO: SVGA, 1024X768; 256 COLORES
	TECLADO: 101 TECLAS EN ESPAÑOL
	MOUSE: COMPATIBLE CON MICROSOFT, INCLUIDO
	MONITOR: CROMATICO, ALTA RESOLUCION 20 PULGADAS
	SIST. OPERATIVO: MS-DOS MS-WINDOWS

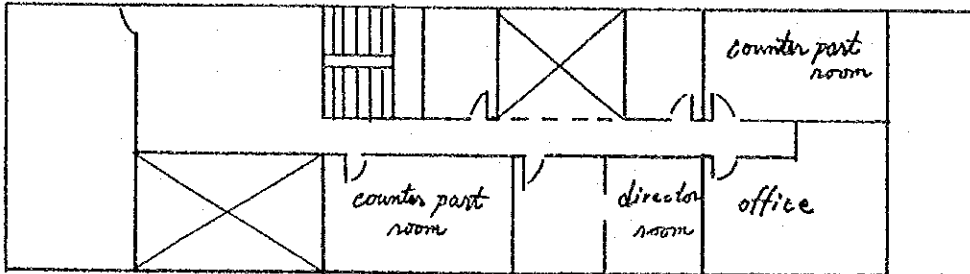
JUSTIFICACION:

Los equipos de cómputo personal deberán tener tecnología propia, es decir, equipos de calidad y confiabilidad para soportar los requerimientos del Centro Nacional de Capacitación Docente.

CANTIDAD	DESCRIPCION	
5	IMPRESORA LASER レーザープリンター	
	VELOCIDAD:	8 PPM
	MANEJO DE PAPEL:	CARTA Y OFICIO
	MEMORIA:	2MB
	INTERFACE:	INCLUIDA
CANTIDAD	DESCRIPCION	
5	IMPRESORA DE MATRIZ DE PUNTOS ドットマトリックス	
	VELOCIDAD:	300 CPS
	NUMERO DE AGUJAS:	9
	ANCHO DE CARRO:	15 PULGADAS
	INTERFACE:	INCLUIDA
CANTIDAD	DESCRIPCION	
5	SERVIDOR DE IMPRESORA INTEL NET PORT II (10 BASE T)	
CANTIDAD	DESCRIPCION	
20	TARJETA DE RED LAN	
	VELOCIDAD:	10BASE 5/T
	CABLE:	10BASE T 10 MTS.
CANTIDAD	DESCRIPCION	
20	NO - BREAK	無停電電源装置 SISTEMA DE ENERGIA ININTERRUMPIBLE CON REGULADOR INTEGRADO DE 0.5 KVA
CANTIDAD	DESCRIPCION	
20	PROGRAMAS:	MS-オフィス (ソフト) MS-OFFICE (WORD, EXCEL y POWER POINT)

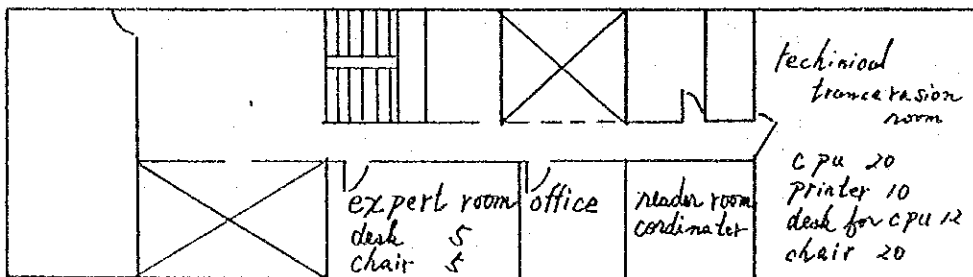
④ 暫定施設のスペース、部屋割り、導入機器等





2 F

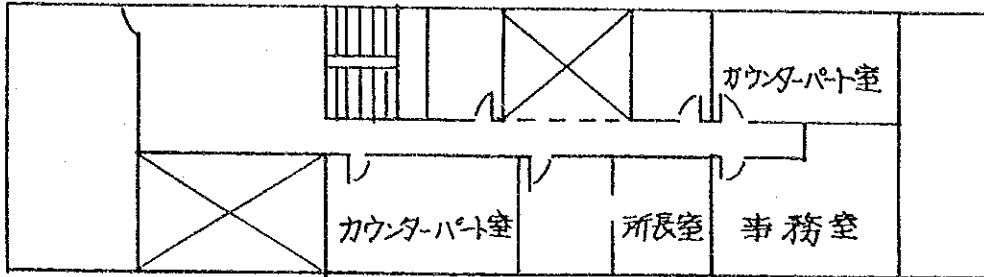
telephone 1



3 F

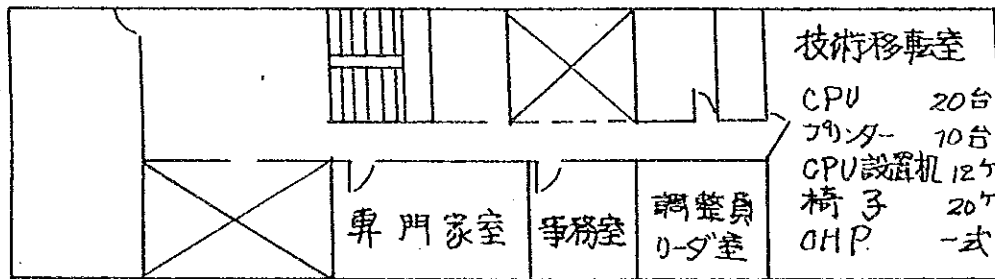
desk 5
 chair 5
 shelf 1
 copy machine 1
 FAX 1
 shelf 1
 desk 2
 chair 2
 shelf 1
 telephone 1
 CPU 20
 Printer 10
 desk for CPU 12
 chair 20
 over head projector 1

152校



2F

電話1



3F

机	5台	コピー機	1	机	2台
椅子	5台	FAX	1	椅子	2台
棚	1ヶ	棚	1	書庫	1ヶ
				電話	1

⑤ メキシコ側購入機械の選定に関する会議録

MINUTA DE LA REUNION

EFFECTUADA EN : Sala de Juntas de la Dirección de Planeación y Evaluación de la DGETI.

FECHA : 8 y 11 de julio de 1994.

ASUNTO TRATADO : Análisis del equipo complementario de Talleres y Laboratorios del Centro Nacional de Actualización Docente.

ASISTENTES :

MEXICO

LIC. PEDRO GALEANA ACEVEDO
ING. IGNACIO ESPINOZA ROMERO
ING. ANGEL CRUZ AVILA

JAPON

ING. MORITO YAMADA
ING. SHINICHI KITANO

Morito Yamada
S. Kitano

- 1.- SE ENTREGARON DOS ANEXOS: Uno que corresponde a la parte de máquinas que contiene seis hojas y del cual se acordó que a partir de la Máquina Cortadora en adelante, sería equipo y herramientas que corresponderán adquirirlas a la contraparte mexicana, considerando las características que se presentan en los catálogos que entregará la contraparte japonesa. Se sugirió que en caso de no conseguirse algún equipo o herramienta de las marcas y modelos señalados en el anexo, se trataría de conseguir otro semejante de buena calidad.

En los casos en que hubo ciertas dudas, se dijo que iban a ser consultadas con CAPFCE.

- 2.- Y el otro, que corresponde a la parte de control que contiene 8 hojas. En este anexo se dijo que a partir de la Fuente de Alimentación de D.C. en adelante, sería el equipo y herramientas que corresponderá adquirir a la contraparte mexicana.
- 3.- En relación al equipo que adquirirá la contraparte mexicana:
 - a) Se llegó a un acuerdo sobre medidas y especificaciones.
 - b) Sobre la compra del equipo de control, se tomará

como base el acuerdo al que llegaron los miembros de la misión japonesa anterior, con los Ings. Leonardo Rodríguez Villa, Rafael Saavedra Pérez y Ernesto Beltrán Varela de la contraparte mexicana.

c) Para la compra de los equipos, se elegirán aquellos que reúnan condiciones de calidad inobjetable y que puedan ser utilizados en trabajos de alta precisión.

4.- Los detalles se plasmaron en las hojas de trabajo utilizadas en la reunión por ambas partes.

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]
S. K. Lome

会議記録

会議場所： DGETI 計画評価部会議室

会議日付： 1994年7月8日と11日

会議内容： 教員活性化国立センター実習棟とラボ用補足機器の分析

参加者：

メキシコ側

日本側

ペドロ・ガレアナ・アセド

イグナシオ・エスピノーサ・ロメロ

アンヘル・クルス・アビラ

山田 守人

北野 信一

Morito Yamada
N. Kitano

1. 添付書類2部が渡された。：一部は6枚からなり機械に関するものである。これについては、切断機から先はメキシコ側が購入すべき機器・工具であることに合意した。これは日本側が渡すカタログの仕様を考慮すること。添付書類に示すメーカーもしくはモデルの機器・工具が入手されない場合には、良い品質の物で類似のものを購入するよう、進言された。

疑問が生じた場合にはCAPFCEに相談すると述べられた。

2. もう一部は制御に関するもので、8枚からなる。この添付書類に関してはDC電源から先はメキシコ側が購入すべき機器・工具である旨が述べられた。

3. メキシコ側が購入する機器に関して：

a) サイズと仕様に関して合意した。

b) 制御系機器の購入に関しては、以前の日本ミッションメンバーと、メキシコ側のレオナルド・ロドリゲス・ビージャ氏、ラファエル・サアベドラ・ペレス氏、エルネスト・ベルトラン・パレーラ氏との間で行った合意に従う。

c) 機器の購入に当たっては、異議のない品質条件を備え、かつ高精度の作業にも使用できるようなものを選択すること。

4. 詳細に関しては両者が会議で使用した紙に具体的に表示した。

⑥ LAN配線の部屋とコンピュータ機器

CABLE 10 BASE T CINDADO
 CONEXION A COMPUTADORAS
 60°C . 24 AWG.

CONNECTOR RJ 45
 (NO PERMITE OTRA ENTRADA)

Local Area Network

LAN配線を設置すべき部屋とコンピュータ機器の設置台数

建物名	piso 階	Nombre del cuarto 部屋名	PC台数	PR台数	部屋内の結線方式
管理棟 <i>Edificio de administracion</i>	2 F	Lider japonés リーダー室	1		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル <i>shielded cable</i>
管理棟	2 F	Coordinador japonés 調整員室	1		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
管理棟	2 F	Expertos japonés 日本人専門家室	5	1	ツイスト-ハ-ケ-フ-ル HUB8 <i>twisted pair cable</i>
管理棟	2 F	contrapunto C/P室			
管理棟	2 F	Encuadernacion de material 教材製本室		1	オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
管理棟	2 F	C. de material 教材製図書室	1		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
管理棟	2 F	Procesado de textos 教材ワープロ室	1		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
<i>Edificio de Maquinaria</i> 機械系実習棟	1 F	transferencia 技術移転室 1	3	1	ツイスト-ハ-ケ-フ-ル HUB-8
"	1 F	技術移転室 2	3		ツイスト-ハ-ケ-フ-ル
"	1 F	NC NC実習室	1		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
"	1 F	CAD/CAM CAD/CAM室	15	1	ツイスト-ハ-ケ-フ-ル HUB24
"	1 F	medicacion 測定室	0		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
<i>Edificio de Maquinaria</i> コンピュータ棟	1 F	Computadora コンピュータ室	15	1	ツイスト-ハ-ケ-フ-ル HUB24
"	1 F	transferencia 技術移転室 1	2		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
"	1 F	技術移転室 2	2		オラソシ-ハ-ケ-フ-ル
<i>Edificio de Control</i> 制御系実習棟	1 F	sistema automatico 自動化システム室	7	1	オラソシ-ハ-ケ-フ-ル MP-8

PR (Network Printer)

control

建物名	階	部 屋 名	PC台数	PR台数	部屋内の結線方式
制御系実習棟	1 F	<i>Robot Hidraulico y neumático</i> 油空圧ロボット室	2		トランシーバ*ケー*フル MP-4
制御系実習棟	1 F	<i>transferencia tecnológica</i> 技術移転室 1	2	1	トランシーバ*ケー*フル MP-4
制御系実習棟	1 F	技術移転室 2 2	2		トランシーバ*ケー*フル MP-4
制御系実習棟	1 F	技術移転室 3 3	2	1	トランシーバ*ケー*フル MP-4
制御系実習棟	1 F	<i>graduator</i> 卒業製作室	1		トランシーバ*ケー*フル
制御系実習棟	1 F	卒業製作室	1		トランシーバ*ケー*フルMP4HUB8
制御系実習棟	2 F	卒業製作室	1	1	ツイストパ*ア*ケー*フル
制御系実習棟	2 F	卒業製作室	1		ツイストパ*ア*ケー*フル
制御系実習棟	2 F	卒業製作室	1		ツイストパ*ア*ケー*フル
制御系実習棟	2 F	卒業製作室	1		ツイストパ*ア*ケー*フル

基本的な考え方

1. 施設内全体をカバーするローカル・エリア・ネットワークを構築する。
2. 基幹ケーブルには、耐久性と信頼性のある同軸ケーブル（イエローケーブル）を2本使用した2セグメント構成とするがローカルブリッジの使用は、必要性の出た段階で考慮する。
よって各セグメントに1台のネットワークファイルサーバー（計2台）を設置する。
これは、技術移転に必要なLANと、訓練コース実施時に使用するLANに分離する事により、基幹ケーブルに対する負荷を分散させるためである。
3. サーバーには、パソコンネット（Net Ware 386）を使用したファイルサーバー機を日本人専門家の部屋とコンピュータ室に設置する。

4. 教材製本室に設置予定のネットワークプリンターは、コピー機能、FAX機能、プリンター機能、スキャナー機能をもったデジタル複合機能付きのコピー機を設置する。これは、技術移転用のLANに接続され各パソコンから、紙の指定、枚数、方向をコントロールできるようにする。
5. 各サーバー機には、無停電装置を設置し停電に供えると共に、自動的にサーバー機を停止させるようにする。

使用機材

機材	ALLIED TELESYS, K.K.	台数	記号	備考
10BASE5イーサネット <i>carre ethernet coaxial (diferencial)</i>	MDOENOS A0431THICK ETHERNET	2	-----	N型コネクタ・ターミナター <i>terminador conector TCR, simulador forma N</i>
1ポートトランスシーバ <i>Transreceptor 1 puerto</i>	CentreCOM 206	17	T1	
2ポートトランスシーバ <i>Transreceptor 2 puertos</i>	CentreCOM 276	6	T2	
4ポートトランスシーバ <i>Transreceptor 4 puertos</i>	CentreCOM 446	2	T4	
ステーションポートトランスシーバ <i>Transreceptor de estacion de punto</i>	CentreCOM 480	1	S4	
8ポートトランスシーバ <i>Transreceptor 8 puertos</i>	CentreCOM 810	1	M8	
8ポートマイクrohUB <i>Multi-puntos 8 10Base T</i>	CentreCOM MR820T	10	H8	
12ポートHUB <i>Multi-puntos 12 10Base T</i>	CentreCOM 3012T	5	H12	
トランスシーバケーブル <i>Cable transreceptor</i>	A0152 A0153 A0154	38	-----	Conector DB15 con seguro deslizable. D-sub15スライトロックコネクタ <i>slide lock</i>
トランスシーバケーブル 2x1A <i>Cable transreceptor de 2x1A</i>	A0149 A0150 A0151	12	-----	Conector DB15 con seguro deslizable D-sub15スライトロックコネクタ "
ケーブル 10 Base T ツイストペアケーブル <i>twist pair cable</i>	A0665 A0408 A0290		-----	RJ45コネクタ <i>conector</i>
ファイルサーバ <i>Servidor</i>	NEC SV-98 MODEL1	2	FS	無停電電源装置 1KVA SISTEMA UPS
プリントサーバ <i>Cola de Impresion</i>	INTEL NET-PORT2	8	PS	10BASE5・10BASET
コピー機 <i>maquina de copiar</i>	XEROX Able 3201	1	CP	オプション必要 <i>necesita opcion</i>

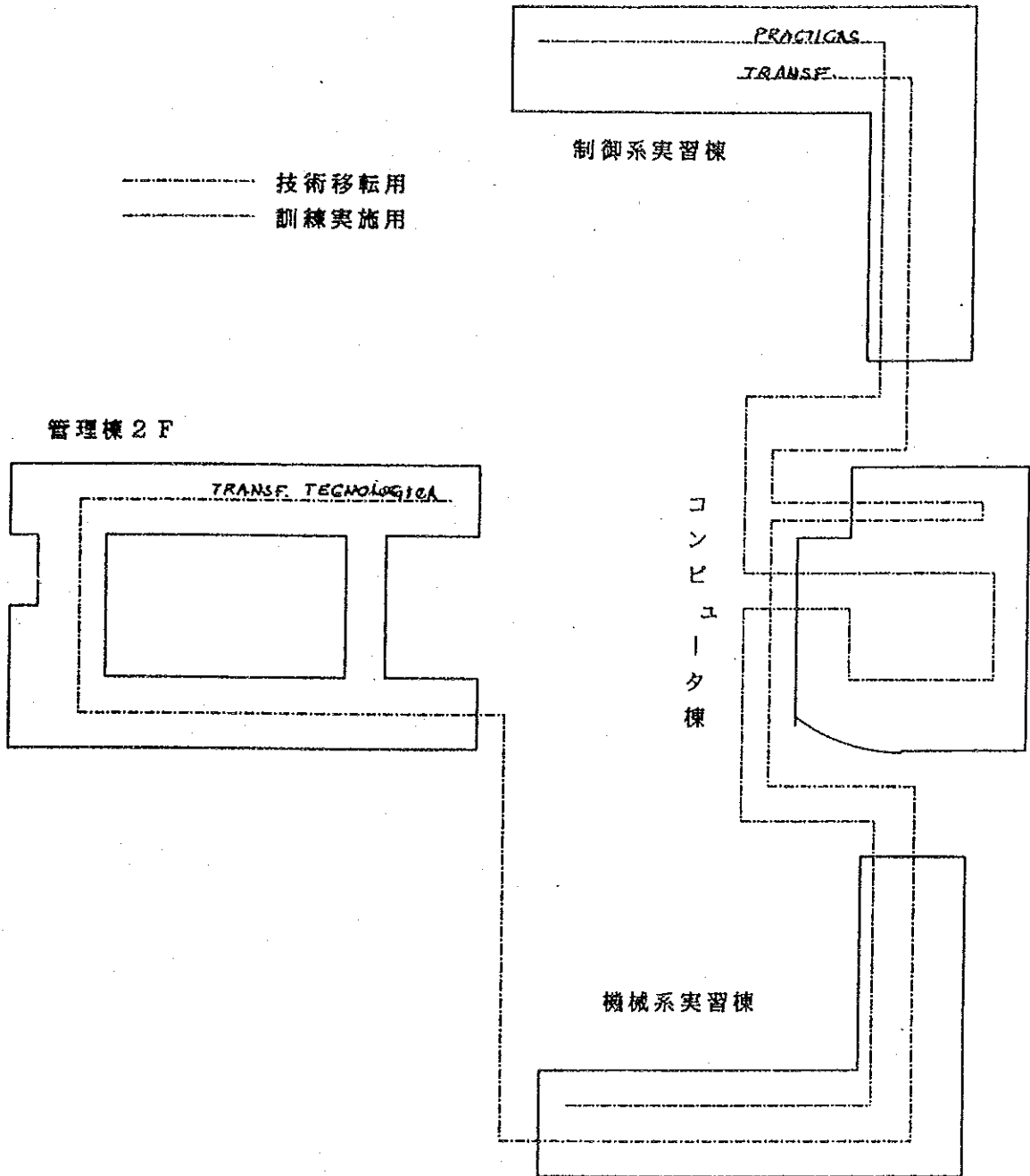
⑦ 実習棟機材レイアウトと付帯設備

ケーブルリング

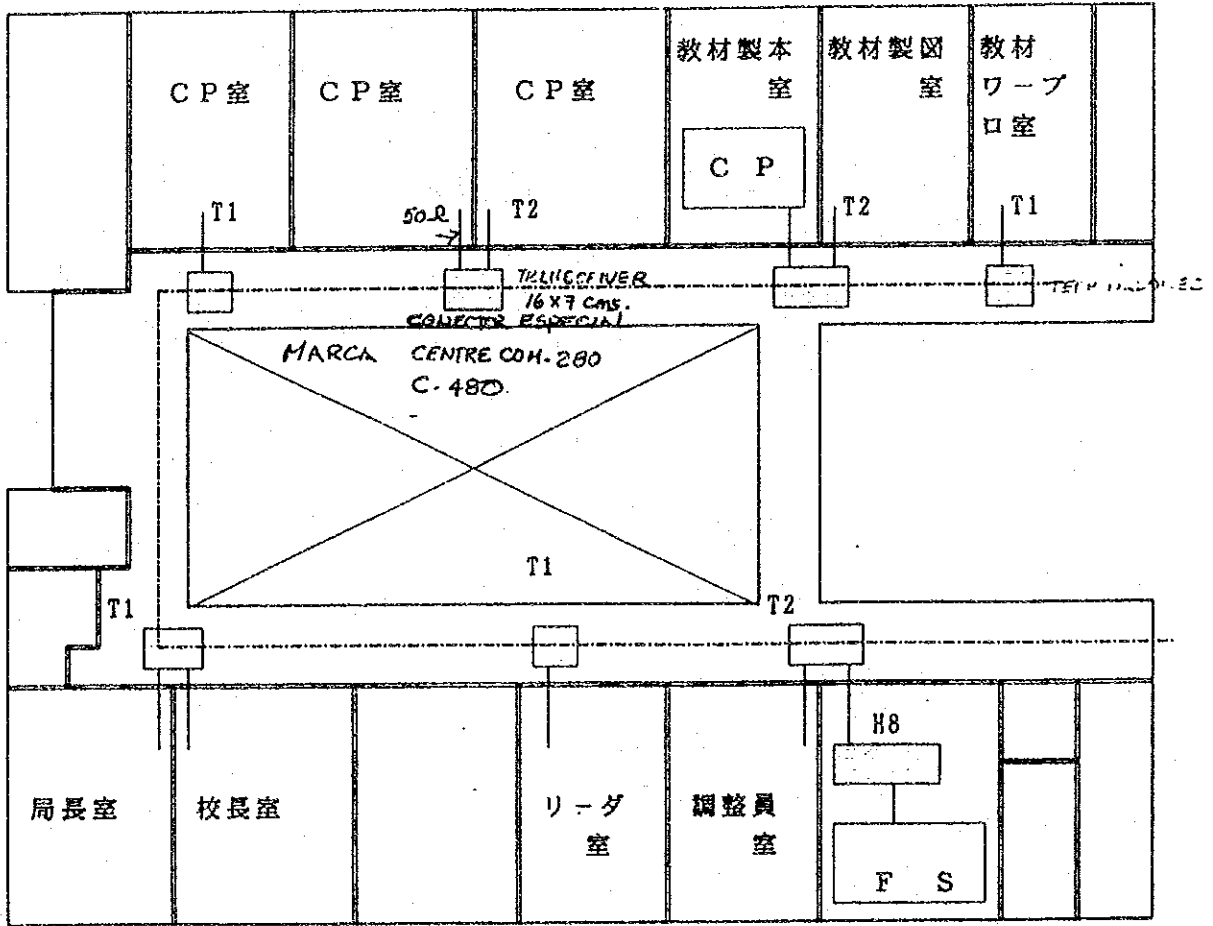
10BASE5 (110-5-7V) Ω

± 400 mts. CARB. COAXIAL AMPLIADO 50 OHMS
~~Ø 13.3 mm~~ 4 CAPAS DE AISLLMIENTO 2.17 mm Ø
 10.3

----- 技術移転用
 ----- 訓練実施用

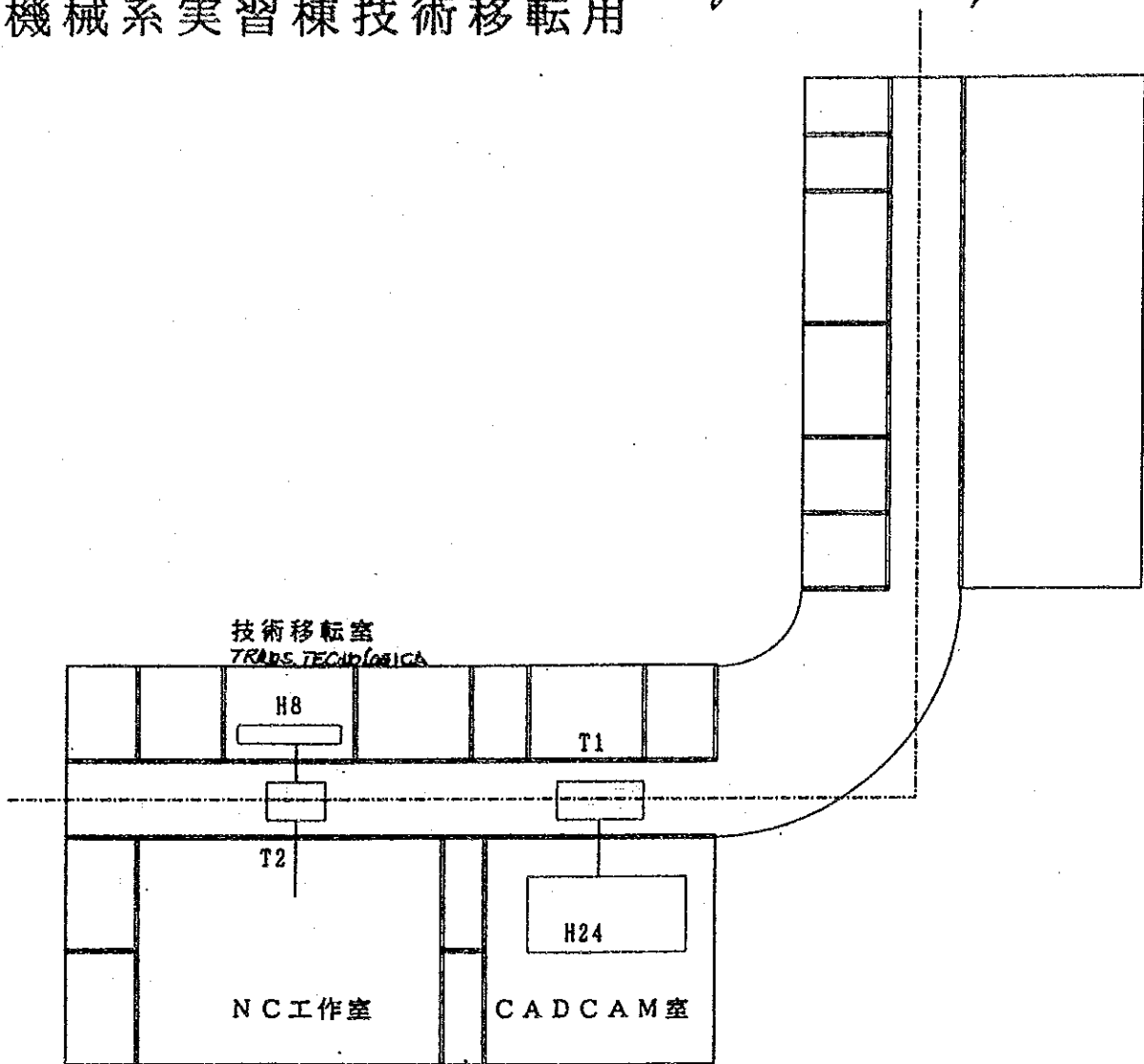


Edificio de Administración 2º piso
 管理棟 2 F



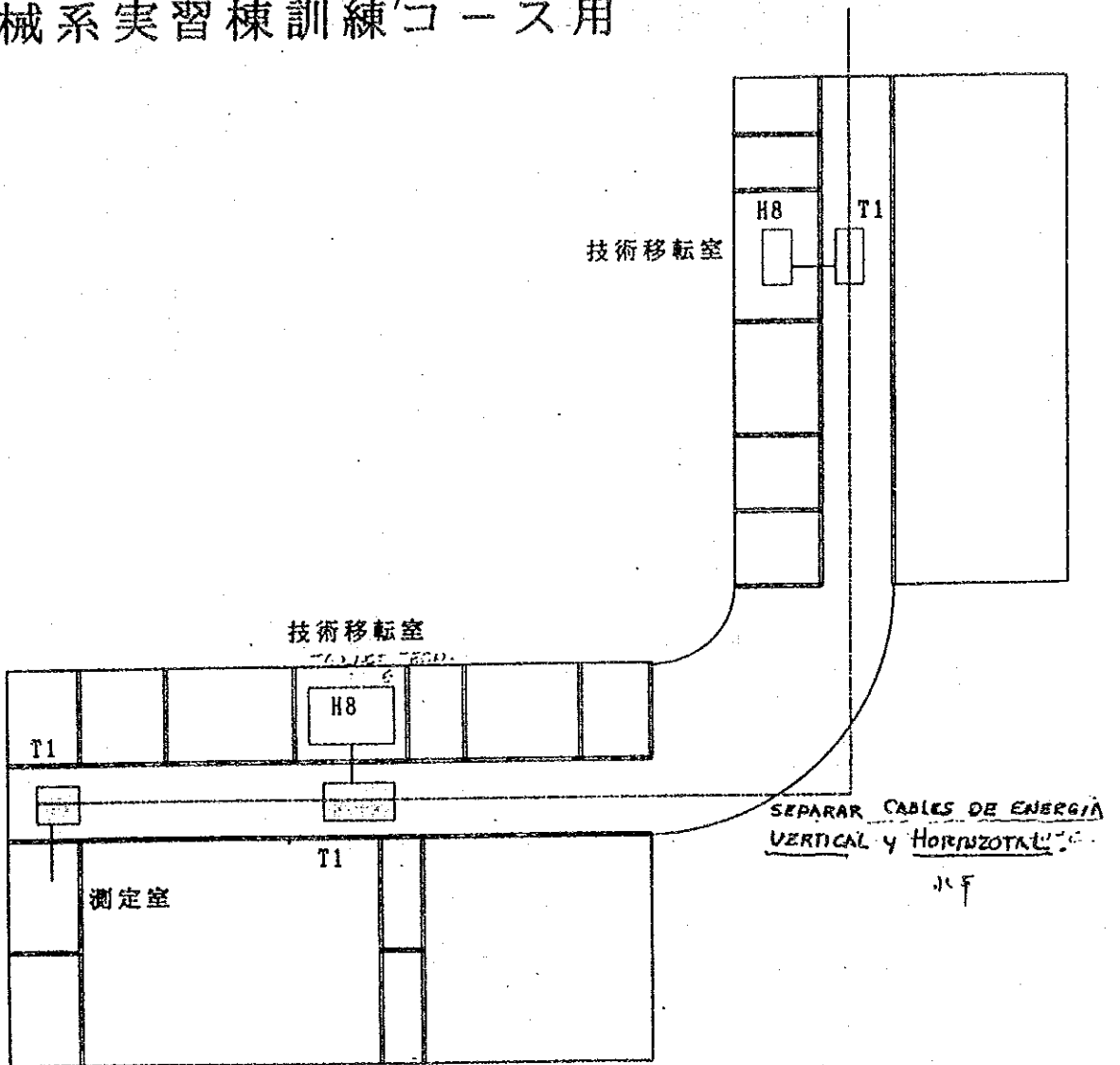
日本人専門家室

Para la transferencia tecnologica de maquinaria
機械系実習棟技術移転用

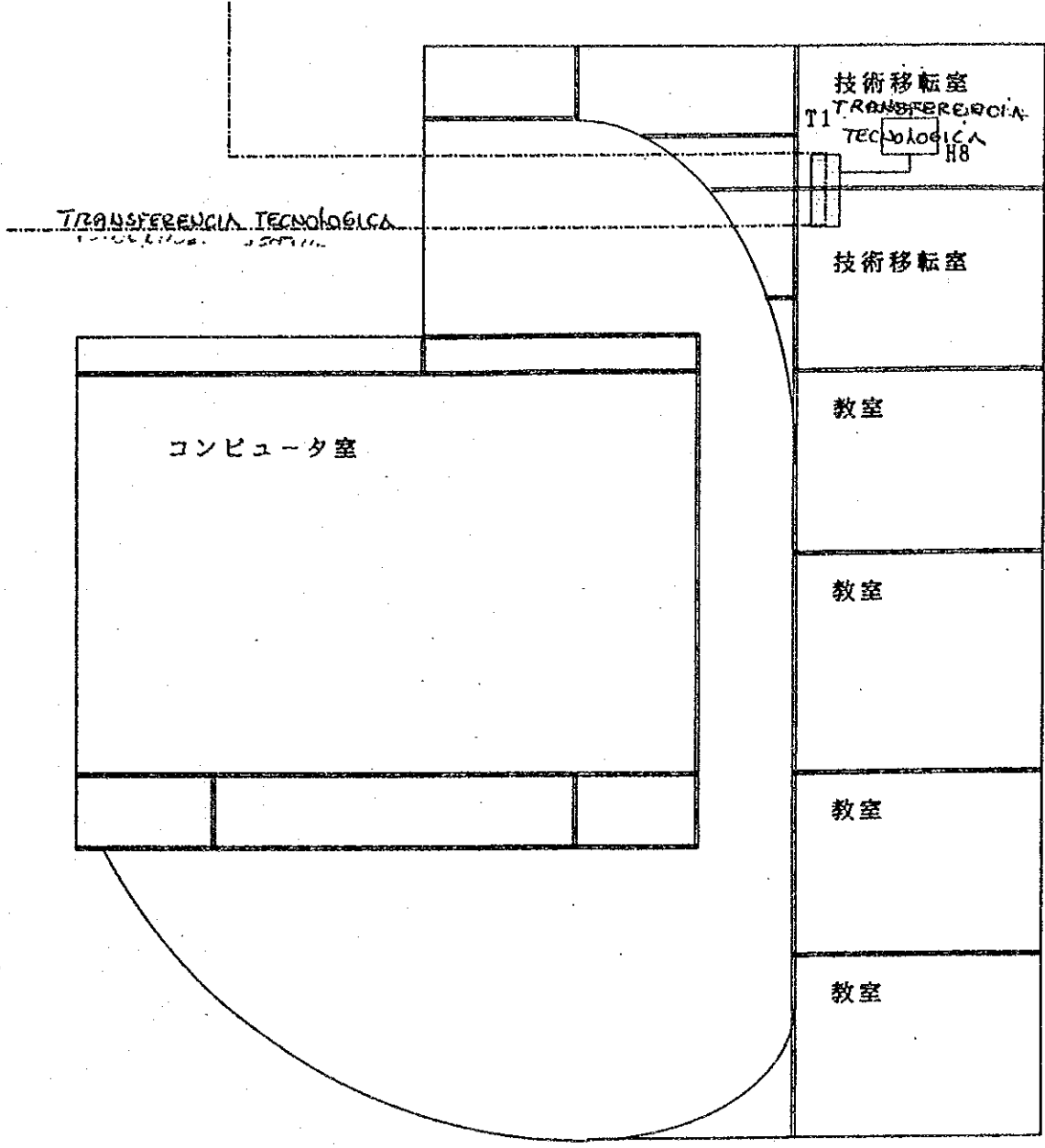


EDIF. MAQUINADO EDIF "G"
RED PARA CAPACITACION Y PRACTICAS

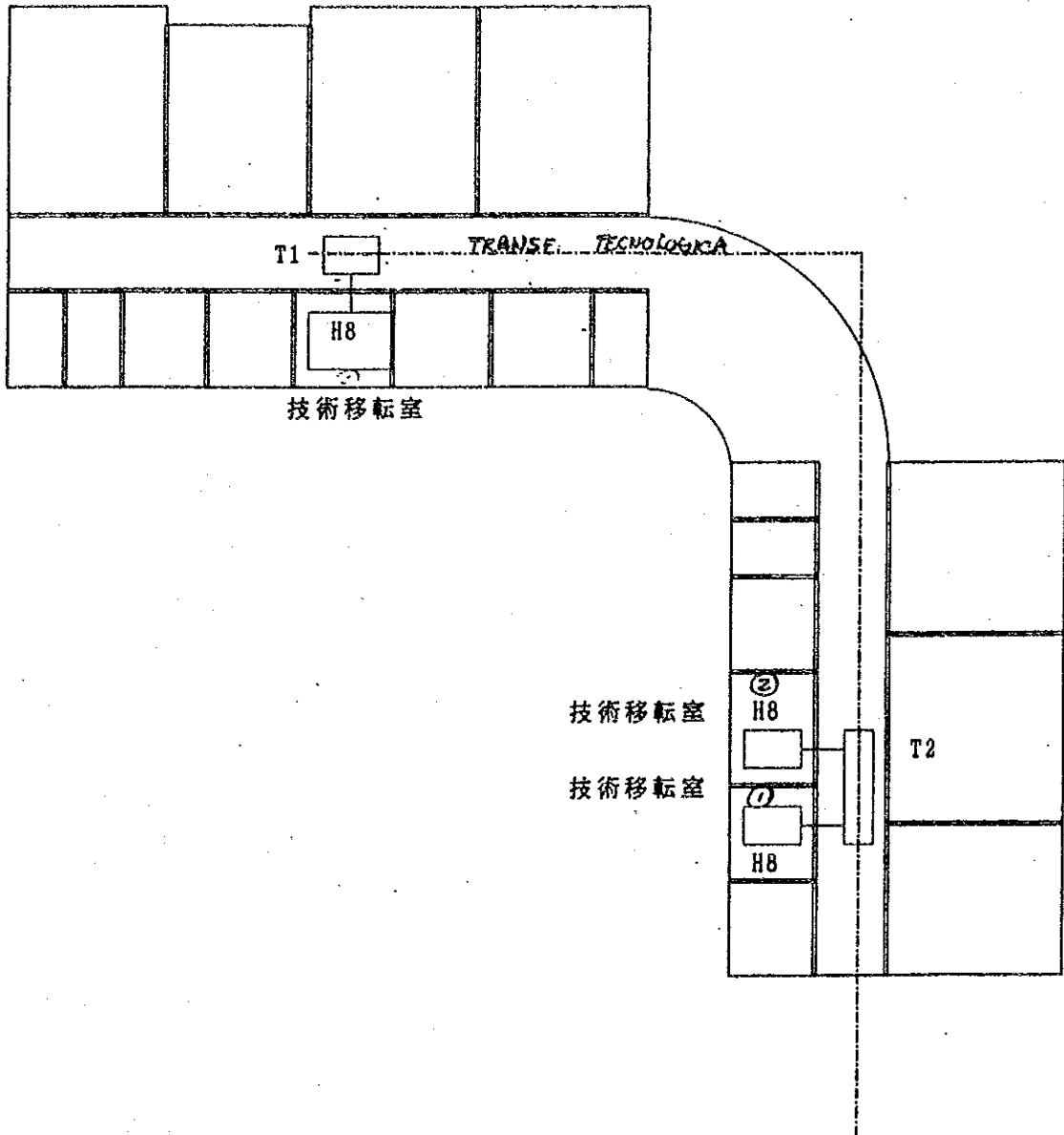
Para el curso de maquinaria
 機械系実習棟訓練コース用



Para la transferencia tecnologica de computadora
コンピュータ棟技術移転用

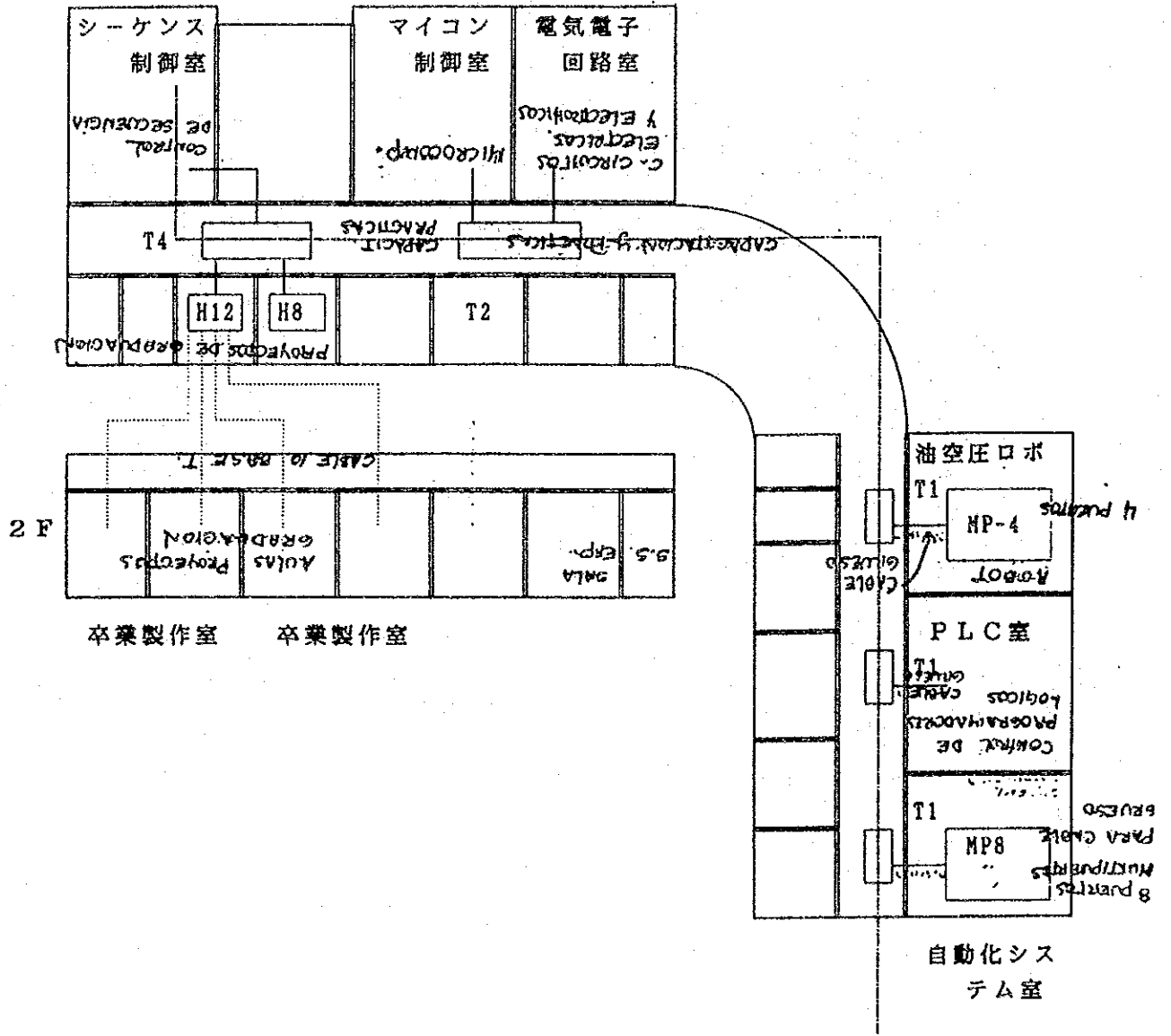


制御系実習棟技術移転用



EDIF CONTROL

制御系実習棟訓練コース用



⑧ CAPFCEでの協議録

PRINCIPALES PUNTOS DISCUTIDOS EN LA JUNTA DEL VIERNES 8 DE JULIO DE 1994.

MIEMBROS DE LA MISION-JAPONESA

ING. MORITO YAMADA *Morito Yamada*

ING. SCHINICHI KITANO *S. Kitano*

MIEMBROS DEL C.A.P.F.C.E.

ING. ENRIQUE PEREZ PULIDO *E. P. Pulido*

ARQ. GUILLERMO ZAMORA ORTIZ *G. Zamora*

- 1.- SE DEFINIERON DOS TIPOS DE REDES BASICAS PARA LAN
 - a).- PARA TRANSFERENCIA TECNOLOGICA
 - b).- PARA PRACTICASSE ANEXARON DIBUJOS DE DICHA PROPUESTA
- 2.- SE DEFINIERON LOS PUNTOS PRECISOS, EN DONDE SE REQUIERE VOLTAJE REGULADO DE 100 VOLTS. TAMBIEN SE DEFINIERON LOS REQUERIMIENTOS DE 127 VOLTS, 220 VOLTS Y 200 VOLTS, TAMBIEN SE INDICARON DATOS CORRESPONDIENTES.
- 3.- PARA LAS REDES DE TRANSFERENCIA TECNOLOGICA Y PARA PRACTICAS. SE DEFINIO EL TIPO DE CABLE A EMPLEAR Y LOS CONECTORES CORRESPONDIENTES. SE INDICO POR PARTE DE LA MISION JAPONESA, LOS EDIFICIOS QUE REQUIEREN RED LAN PARA LOS EDIFICIOS "B" Y "D"., SE ACORDO DEJAR PREPARACIONES FUTURAS PARA LAS REDES EXTERNAS.
- 4.- SE HIZO UNA REVISION DE LOS EQUIPOS PRINCIPALES, DE LOS DETALLES, Y DE CUAL O CUALES EQUIPOS ES POSIBLE QUE SE PUDIERAN ADQUIRIR EN MEXICO. SE HACE ENTREGA DE UN LISTADO A C.A.P.F.C.E. CON LOS DATOS DE LOS EQUIPOS QUE DONA DIRECTAMENTE JAPON Y DATOS DE UNA COMPAÑIA JAPONESA CON REPRESENTACION EN MEXICO PARA INVESTIGAR COSTOS, TIEMPO DE ENTREGA, ETC. DE ESTOS EQUIPOS PUESTOS EN OBRA.



1944

- 2 -

- 5.- SE REVISARON DIMENSIONES GENERALES DE LOS BANCOS DE TRABAJO EN DIFERENTES AREAS, QUEDANDO DE ACUERDO EN LAS DIMENSIONES BASICAS.
- 6.- SE HACE ENTREGA POR PARTE DE LA MISION JAPONESA DE MUESTRAS FISICAS DE TIPO CABLE A UTILIZAR Y ACCESORIOS (TRANSCIVERS) PARA LA RED LAN
- 7.- SE DEFINIERON LAS AREAS QUE LLEVAN AIRE ACONDICIONADO.

PUNTOS DISCUTIDOS EN LA JUNTA DEL DIA LUNES 11 DE JULIO DE 1994, CON LA MISION JAPONESA

- 1.- SE REVISO LA RED DE TUBERIA Y SALIDAS PARA EL AIRE A PRESION Y SE ELIMINARON ALGUNAS EN LAS AULAS Y CUARTOS DE HERRAMIENTAS DE LOS EDIFICIOS "E" Y "G"
- 2.- SE LOCALIZO LA MAQUINARIA QUE REQUIERE TOMA DE AGUA Y SE LOCALIZARON UNAS PILETAS PARA LAVARSE LAS MANOS EN EL TALLER DE MAQUINADO CON TRES LLAVES.
- 3.- SE REVISO NUEVAMENTE LAS SALIDAS DE AIRE ACONDICIONADO.
- 4.- SE DEFINIO QUE SI LOS PISOS ESTAN PERFECTAMENTE PLANOS, NO SE REQUIERE QUE LAS MAQUINAS TENGAN ANCLAJE.

M. J.
Pulido



七月八日（金）CAPFCE で行った協議の主な内容

日本側のメンバー：

山田守人 *Morioka Yamada*
北野信一 *Kitano Nobuo*

CAPFCE側のメンバー：

Ing. Enrique Perez Pulido *E. Perez Pulido*
Arq. Guillermo Zamora Ortiz *Guillermo Zamora*

1. 基本的なLANシステムが設定された。

a) 技術移転用

b) 実習用

図 1 参照 (11 ページ)

2. 100v、127v、200v、と 220v 電源が必要な場所をはっきりと指定した。又、関係するデータも指定された。

3. 技術移転用、と実習用の LAN システムに利用されるケーブル、コネクタ類が指定された。日本側の案として、将来出来る図書館塔と教室塔のために LAN の配管工事を行っておくことである。

4. 主な器材の見直し、日本側が共用する物、メキシコ側で調達するものが決められた。CAPFCE に日本が共用する器材のリストとメキシコにある日本の業社のデータを渡し、値段と納入期間を調べていただく事である。

5. 作業台の配置と寸法が決められた。

6. サンプルとして日本側が LAN に使用されるケーブルとアクセサリ（トランシーバー）を CAPFCE に渡した。

7. 空調が必要な場所が決められた。



1944
1994

七月十一日（月）CAPFCE で行った協議の主な内容

1. 圧縮空気用の配管を見直し、実習塔と制御塔の幾つかの教室と工具室から省かれた。
2. 水を必要とする機械を指定し、実習場に蛇口が三つ付いた手洗いを設ける事である。
3. 空調の必要な場所をもう一度見直した。
4. 床が水平である限り、機械にアンカーが必要で無い。

mi y
10/10
Fulvia



1944
94

JICA